

令和6年度（令和5年度実施） 教員採用選考を振り返って

- 選考結果 1ページ
- 選考基準 2～3ページ
- 集団討議課題 4ページ
- 実技試験内容 5ページ

令和6年度宮城県公立学校教員採用候補者選考 第2次選考結果

| 校種・職種 | 教科等 | 令和6年度 | | | 令和5年度 | | |
|-------|----------|------------------|-------|-------|------------------|-------|-------|
| | | 1次受験者及び 1次免除者 | 2次受験者 | 名簿登載者 | 1次受験者及び 1次免除者 | 2次受験者 | 名簿登載者 |
| 小学校 | 地域枠（気仙沼） | 8 | 8 | 4 | 12 | 12 | 4 |
| | 地域枠（東部） | 9 | 8 | 5 | 9 | 9 | 5 |
| | 地域枠（北部） | 8 | 7 | 5 | 19 | 18 | 5 |
| | 特別支援学校枠 | 45 | 42 | 11 | 53 | 51 | 11 |
| | 英語枠 | 10 | 10 | 9 | 15 | 14 | 10 |
| | 一般枠 | 258 | 251 | 216 | 280 | 267 | 237 |
| | 小計 | 338 | 326 | 250 | 388 | 371 | 272 |
| 中学校 | 国語 | 28 | 26 | 16 | 26 | 23 | 20 |
| | 社会 | 102 | 57 | 24 | 125 | 35 | 23 |
| | 数学 | 40 | 29 | 15 | 46 | 39 | 28 |
| | 理科 | 29 | 27 | 24 | 30 | 26 | 20 |
| | 技術 | 3 | 3 | 2 | 2 | 2 | 1 |
| | 英語 | 51 | 36 | 12 | 59 | 44 | 18 |
| | 小計 | 253 | 178 | 93 | 288 | 169 | 110 |
| 中・高 | 保体 | 245 | 90 | 49 | 238 | 72 | 42 |
| | 音楽 | 27 | 25 | 13 | 27 | 25 | 17 |
| | 美術 | 32 | 31 | 15 | 27 | 20 | 9 |
| | 家庭 | 14 | 13 | 8 | 11 | 9 | 7 |
| | 小計 | 318 | 159 | 85 | 303 | 126 | 75 |
| 高校 | 国語 | 34 | 24 | 12 | 45 | 27 | 11 |
| | 公民 | 25 | 11 | 6 | 29 | 15 | 9 |
| | 地歴 | 62 | 40 | 15 | 54 | 29 | 7 |
| | 数学 | 68 | 32 | 20 | 69 | 18 | 8 |
| | 理科 | 65 | 48 | 18 | 65 | 53 | 20 |
| | 農業 | 9 | 8 | 3 | 10 | 9 | 6 |
| | 水産 | 募集せず | | | 4 | 4 | 1 |
| | 工業 | 14 | 13 | 9 | 26 | 24 | 14 |
| | 商業 | 11 | 10 | 5 | 21 | 20 | 7 |
| | 情報 | 8 | 8 | 5 | 16 | 14 | 6 |
| | 英語 | 47 | 22 | 10 | 40 | 33 | 15 |
| | 看護 | 募集せず | | | 2 | 2 | 2 |
| | 理療 | 3 | 2 | 1 | 0 | | |
| | 福祉 | 7 | 7 | 1 | 募集せず | | |
| | 小計 | 353 | 225 | 105 | 381 | 248 | 106 |
| 養護教諭 | | 125 | 39 | 16 | 129 | 32 | 9 |
| 栄養教諭 | 栄養教諭A | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 |
| | 栄養教諭B | 19 | 10 | 1 | 21 | 10 | 1 |
| | 小計 | 19 | 10 | 1 | 22 | 11 | 2 |
| 合計 | | 1,406 | 937 | 550 | 1,511 | 957 | 574 |

○宮城県公立学校教員採用候補者選考 選考基準

(1) 第1次選考

- ・ 筆記試験（専門）、筆記試験（教養）の結果を選考資料とし、願書・履歴書の記載内容等を勘案して総合的に選考します。
- ・ 筆記試験（専門）、筆記試験（教養）のいずれかにおいて著しく低い成績があった場合には、不合格となることがあります。
- ・ 加点申請を行い、要件を満たしていることを確認できた者には、加点をします。

1) 筆記試験（専門） 配点は100点満点

| 校種・教科 | | 主な評価の観点 |
|-------|---|--------------------------------------|
| 小学校 | | ・教員として必要な教科科目の専門的知識や指導力等を身に付けているか。 |
| 中学校 | 国語・社会・数学・理科・技術・英語 | |
| 中・高 | 保健体育・音楽・美術・家庭 | |
| 高等学校 | 国語・公民・数学・農業・商業・情報・福祉・英語・理療 地理歴史・理科・工業 (共通40点・専門60点) | |
| 養護教諭 | | ・養護教諭や栄養教諭として必要な専門的知識や指導力等を身に付けているか。 |
| 栄養教諭 | | |

2) 筆記試験（教養） 配点は100点満点

| 選考内容 | 主な評価の観点 |
|------|-----------------------|
| 教養 | ・教員として必要な教養が習得できているか。 |

3) 加点

| 加点要件 | (加点) |
|---|------|
| 特別支援学校教諭の普通免許状、又は盲学校・聾学校・養護学校教諭の普通免許状を取得あるいは取得見込みの者 ※各校種の特別支援学校枠に出願する者も、申請がないと加点対象とはなりません。 | 5点 |
| 中学校教諭技術の普通免許状を取得あるいは取得見込みの者 ※中学校技術に出願する者も、申請がないと加点対象とはなりません。 | 5点 |
| 高等学校教諭情報の普通免許状を取得あるいは取得見込みの者 ※高等学校情報に出願する者も、申請がないと加点対象とはなりません。 | 5点 |
| 小学校に出願する者で、幼稚園教諭の普通免許状を取得あるいは取得見込みの者 | 5点 |
| 小学校に出願する者で、次のいずれかの資格・スコア・教員免許状を取得した者 | |
| ①中学校教諭の普通免許状を取得あるいは取得見込みの者 | 5点 |
| ②高等学校教諭外国語(英語)の普通免許状を取得あるいは取得見込みの者 | |
| ①英語検定準1級以上 ②TOEIC 730点以上 ③TOEFL(iBT) 80点以上 | 5点 |
| ①英語検定2級 ②TOEIC 550～729点 ③TOEFL(iBT) 60～79点 | 2点 |
| 中学校又は中・高の校種に出願する者で、次のいずれかの教員免許状を取得した者 | |
| ①小学校教諭の普通免許状を取得あるいは取得見込みの者 | 5点 |
| ②出願教科以外の中学校教諭の普通免許状を取得あるいは取得見込みの者 | |

| | | | |
|--|----------------|-------------------|----|
| 中学校英語又は高等学校英語に出願する者で、次のいずれかの資格・スコアを取得した者 | | | |
| ①英語検定1級 | ②TOEIC880点以上 | ③TOEFL(iBT)96点以上 | 5点 |
| ①英語検定準1級 | ②TOEIC730～879点 | ③TOEFL(iBT)80～95点 | 2点 |
| 高等学校地理歴史又は公民に出願する者で、次の教員免許状を取得した者 | | | |
| 高等学校教諭地理歴史の普通免許状と高等学校教諭公民の普通免許状の両方を取得 あるいは取得見込みの者 | | | 5点 |

(2) 第2次選考

- ・ 個人面接（適性検査も含む）、集団討議及び実技試験の結果を選考資料とし、第1次選考の成績、願書・履歴書の記載内容等を勘案して総合的に選考します。
- ・ 個人面接（適性検査も含む）、集団討議及び実技試験のいずれかにおいて著しく低い評価があった場合には、採用候補者名簿に登載しません。
- ・ 合格者は採用候補者名簿に登載します。

1) 集団討議及び個人面接

| 選考内容 | 評価区分 | 主な評価の観点 |
|---------------------|----------------------------------|--|
| 集団討議 | ・集団討議を総合的に評価し、AからDまでの4段階評定を行います。 | ・テーマを正しく理解し、目的意識や問題意識を持ち、建設的な内容で討議ができるか。 ・他者とのコミュニケーションを円滑に行うことができる力を備えているか。 |
| 個人面接Ⅰ ・ 個人面接Ⅱ | ・人物を総合的に評価し、AからDまでの4段階評定を行います。 | ・教育への情熱や学び続ける意欲等、教員としてふさわしい資質と能力を備えているか。 ・心身共に健康であるかどうか。 ・ものの見方や考え方が教育公務員としてふさわしいかどうか。 |

2) 実技試験：実技試験を行うすべての校種・教科についてAからEまでの5段階評定を行います。

| 校種・教科・実技内容 | | 主な評価の観点 |
|-------------|----------|---|
| 中・高 | 保健 体育 | ・共通種目 ・球技選択 ・体育実技を指導する上で必要な技能を理解し、身に付けているか。 |
| | 音楽 | ・共通試験 ・選択A又は選択B ・音楽を指導する上で必要な演奏技能や表現力を身に付けているか。 |
| | 美術 | ・絵画及び立体表現 ・美術を指導する上で必要な技能や表現力を身に付けているか。 |
| 中学校 高等学校 | 英語 | ・朗読及び英語による面接 ・英語を指導する上で必要な技能や能力等を身に付けているか。 |

集団討議 課題

| 提示する課題 | |
|--------|---|
| 1 | オンライン化が進んだ世の中において、どのようなところに学校の必要性があるか、みなさんで話し合ってみてください。 |
| 2 | 生成AIの開発が急速に進展しつつありますが、そのメリットとデメリットをどのように捉え、今後どのように向き合っていけばよいか、みなさんで話し合ってみてください。 |
| 3 | 自然災害や事件・事故が多くみられる現状で、児童生徒を守るためにはどのような取組をしていくのがよいか、みなさんで話し合ってみてください。 |
| 4 | 宮城県の魅力を発信するためのポスターを作成することになりました。ポスターに掲載するキャッチフレーズとしてどのようなものが適切か、みなさんで話し合ってみてください。 |
| 5 | コロナ禍において、世の中のオンライン化が一層進む一方で、対面によりふれあう機会が減少しました。コロナ禍で生じた現象をどのように捉え、アフターコロナの社会をどのように見据えるかについて、みなさんで話し合ってみてください。 |
| 6 | 日本の男女共同参画の推進は、他国と比して低水準に留まっているといわれています。男女共同参画社会の実現に向けて、現状の課題と今後の取組について、みなさんで話し合ってみてください。 |
| 7 | 学校で「チーム」として仕事をする中で、「チーム力」をどのように捉え、それを高めるために、どのような取組ができるか、みなさんで話し合ってみてください。 |
| 8 | 子どもにとっての「遊び」とはどのようなものだと捉え、それが子供たちにどのような影響を与えるか、みなさんで話し合ってみてください。 |
| 9 | 地域を愛する児童生徒を育てるためには、どのような取組を行うとよいか、みなさんで話し合ってみてください。 |
| 10 | 「叱る」と「怒る」との違いをどのように捉え、それが児童生徒にどのような影響を与えるか、みなさんで話し合ってみてください。 |
| 11 | 児童生徒一人ひとりの良さを伸ばすために、学級担任としてどのようなことに取り組みますか。みなさんで話し合ってみてください。 |
| 12 | 教育現場における「不易と流行」について、変わるもの、変えてはならないものはどのようなものか、みなさんで話し合ってみてください。 |

○ 令和6年度第2次選考「実技試験」実施内容一覧

| 校種・教科・種目 | | 実技試験内容 | |
|----------|----------------|---|---|
| 音楽 | 共通 | ① 8小節程度の当日指定された旋律に伴奏をつけて、母音唱又は階名唱とピアノにより弾き歌いを行う（旋律にはコードネームがついているものとする）。なお、伴奏の際に、旋律を弾いても構わない。 ② 以下にあげる曲から当日指定の1曲を自分でピアノ伴奏をしながら歌唱する。 ・「赤とんぼ」（三木露風作詞／山田耕筰作曲） ・「Caro mio ben」（ジョルダニ作曲） ・「夏の思い出」（江間章子作詞／中田喜直作曲）※主旋律を歌うこと | |
| | 選択A | ピアノ、管、弦、打楽器のうちの楽器で任意の1曲を演奏する。 | |
| | 選択B | 歌曲、アリアから任意の1曲を演奏する。 | |
| 美術 | 絵画及び立体表現（180分） | 与えられたモチーフを用いて、以下の2つの作品を制作する。 ・塑像 ・モチーフと塑像作品を配置した水彩画 | |
| 保健体育 | 共通種目 | 陸上競技 | ハードル抜き脚ドリル（連続）、ハードル走 |
| | | 器械運動（マット運動） | 側方倒立回転 → 倒立前転（静止を含む） → 開脚前転 → 前転足交差 → 伸膝後転 → 前方倒立回転 |
| | | ダンス | テーマ「地球温暖化」 テーマから表したいイメージをふくらませ、「はじめ-なか-おわり」の場面構成を工夫してひとまとまりの表現をする |
| | 球技選択 | バスケットボール | ①リバウンドからゴール下のバンクシュート ②ドリブル（フロントターン、バックターン等2種類の切り返しの技術を入れる） ③ドリブルからランニングシュート |
| | | バレーボール | ①オーバーハンドパス、アンダーハンドパス ②サーブ ③個人での三段攻撃（アンダーハンドレシーブ、オーバーハンドトス、助走を使ったスパイク） |
| 英語 | 英語面接（15分） | ① 英文朗読 ② 提示したテーマに関するスピーチと質疑応答 ③ 英語面接 | |